

平成5年10月10日（日） 晴

小屋ノート寄付します。今日は笹ヶ峰より峰越林道を走ってきた。乙見山峠からの朝日、白馬のながめは最高だ。林道は舗装工事で日曜日しか走れない。しかしあんな道を舗装してどうなるのか？おそるべし日本の土木。そして林道を抜けると雨飾荘なるものがある。露天風呂がある。しかも無料。当然風呂につかっている。朝は10時よりはいることができる。それからR148, R406を通過して戸隠へとやってきた。鹿島槍を見るのは実は初めてで、カッコよさに感動。ソバもうまかった。

昨晩は元33期の横井と酒を飲み、朝起きたら22期の鴨志田夫妻がいた。妙高に日帰りで登るのだそうだ。現役のみなさんも1泊で今日下山するらしい。一泊のつもりが二泊してきます。

30キ 下出直孝

今、PM6:00 夕食にカップラーメンを食べて一息入れたところ。現役のみなさんは無事下山して風呂にいらしている。何人かは小屋に泊まるようだ。今回は一人で泊まることなくラッキーだった。しかしながら寝ころがりながら窓より夜の訪れをぼうっと見ている私はロマンチスト。

鴨志田夫妻は無事下山したのだろうか。もう一回小屋に寄るといっていたが。少し心配。

平成5年10月10日

久しぶりにやってきました。24キの鴨志田です。ゆうべ10時頃小屋へ到着したら死んだように眠っている横井さんと下出さんがいました。今日は早起きして黒姫山ピストン。紅葉が本当にきれいでした。しかし黒姫山はやっぱり地味な山ですね。私は現役の時のP.W.、卒業してすぐ行ったのと、今回で3回目です。時折視界が開けて野尻湖、飯綱などが見れ、北アルプスも見えたりなかなか雄大な眺めでした。笹ヶ峰のあたりも紅葉が一番いいところだったようで、本当に美しい。自然の美しさというのはすごいもんですね。今回24キの早川氏も誘ったのですが断られました。彼は元気そうです。彼を知るOBの皆さんご安心下さい。ところで小屋日誌を見るとあまり人が来ていないようで淋しい限りです。ではまた

24キ 鴨志田周子

平成5年10月9日～10月11日 2泊3日

10/9 13:30横浜発 大渋滞の中央高速を経て22時過ぎに小屋着。2人の青年が死んだように本当に死んだように寝ていた。我々も2階へ直行しおとなしく寝る。

10/10、表登山道より黒姫山ピストン。初めて黒

姫山に登った。北アルプスのながめがすばらしい。光ゴケも面白かった。下山後、池ノ平の簡保保養所で風呂に入りその後笹ヶ峰をブラブラ。久しぶりにのんびり笹ヶ峰を歩いたけど、とてもすばらしかった。

22期 鴨志田岳志

平成5年10月11日 AM11:00

夏休みでもないのににぎやかな3日間でありやした。今回の最大のしゅうかくは、壁にかかっている時計はネジをまけば動くということ。小屋に入った人はネジをまこう！あとは、マージャンをしたことであろう。鴨志田さん達はさきほど帰っていった。現役のみなさんはまだ寝ている。私もしばらくぼーっとしていよう。雨も降ってるし。 下出

AM9:00 空は晴れてきた。現役はさきほど帰っていた。マージャンは勝った。のみづかかれて頭はぼーっとしている。しかしながら、2年前に来たときの宿泊料は残っているし、フジモリの名刺はあるし、花火は残っているしあまり変化がない。変化しないものがあるということは大切なことかもしれない。現在新潟で仕事をしているので、来年にはスキーをしにこようと思っている。新コースもできたようで楽しみである。現役のみなさんも小屋日誌書いてね。2ページもOB、OGの文章ですいません。それでは来年までさようなら。 30th 下出

AM10:30 井口へ。だれのかしらないけど、登山グッズが私の荷物のカゲより出てきた。コタツの上においていく。

平成5年12月29日 18:00

34期数名に裏切られながらも今年もやってきました。冬小屋1年生3人と私とでおとといの夜出発してきたのですが、いやー昨日はひどい目にあつた。リフトの運行は16:00迄と放送で何度も言っていたにもかかわらず、何故か15:30頃とまってしまい、サンアントンから30kg近い荷物を歩荷してしかもスキー靴で、小屋に向かったのだがJバーのりば付近で日が暮れてしまい、新雪の中をラッセルして小屋に着くのは無理と判断、そこから引き返してゲレンデにもどったはいいいけど明かりははるか先、という状況でマジでヤバかった。スキー場で遭難なんて笑い話にもならないので、根性で杉ノ沢までおりました。途中で両足がケイレンしはじめ、すごーく恐かった。下についたのが19:30頃で、五八木荘に泣きついて泊めてもらった。今日はなんとか無事につけたが、やはりはじめてスキーを履く人にザックまでもたせて滑らせるのは無謀ですね。自分の判断ミスもけっこうあって反省。食事ができたのでひとまず中断。

34期 村山

ごちそうさまでした。1年生の作ってくれるメシはうまいねえ。オコゲもうまい。誰か小屋に入っているかと思ってきたのだけれど、だれもいない。OBの人がきてくれるといいな。自分もOBになったんだ。失礼。明日はリフトに乗りまくって田中の記録(31回)を破る予定。

34th 村山浩樹

平成5年12月29日 20:00

37th 佐々

12.28の朝に駅へ着いたのだがこの日は本当に疲れた。私は少々スキーをやったことがあったが他の2人の37期は本当に初心者だったので私のさらに倍は疲れたことだろう。詳細は前ページの村山さんに譲るが12.28は結局小屋に着けず杉ノ沢の集落へ引き返し五荘に泊めてもらった。重いザックを背負いJバーリフトの事務所前で引き返すことを決めたときは本当にどうなるのかと思った。雪は強くなってくるし、日は暮れてくるし……。しかし唯一の頼りはナイターの光だった。この光のおかげでどれだけ助かっただろう。しかし、この光も一時ガスのせいで見えなくなり、この時は本当に焦った。まあともかく今日こうして無事に小屋にいることができて本当によかった。

平成5年12月29日 20:30

37期 富士田

昨日は本当に疲れた。私は一度もスキーをやったことがなかったにもかかわらず、重いザックを背負ってスキーで小屋に行こうとし、あたりが暗くなってきてふぶいてきて、「これはやばいな」と思った。しかし、昨日は五八木荘に泊まれて(5000円かかったが)良かった。今日も疲れたがなんとか無事に小屋に来ることができてよかった。ほかの3人に感謝します。

平成5年12月30日

今日は昨日にも増してリフトが混んで記録どころではなかった。のった回数16回と半分程度だった。今度すいているときにまたいどみたい。明日は4人共帰る予定。でもまだ何か起きそうな気が……

34th 村山

平成5年12月31日

小屋で年を越そうとやってきました。29期の関です。今回は同期の連中にはこえをかけないで大学時代の友人とその友人の会社の同僚と4人で来ました。小屋ノ

ートを見たら現役の皆さんとは丁度入れ替わりとなっていて、どうやら今年の年越しはこの4人だけのようです。来年も良い年でありますように。

29期 関 隆広

平成6年1月1日

新年明けましておめでとうございます。今日は妙高国際の新設コースを中心に滑ってきました。昨晚から今朝にかけて降り続いた雪で滑りやすくてなかなかおもしろいコースでした。でも、スーパージャイアントコースの地獄谷だけは見ただけでビビってしまい思わずラクラクコースへ逃げてしまいました。妙高もゲレンデのバリエーションも増えて結構メジャーゲレンデになってしまいましたね。現役の頃はヤッケとニッカの格好で滑っていたこともありましたが今じゃとても出来ないでしょうね。

今、友人の藤波君(愛称パンチ)がギターを弾いて歌い始めました。(ちなみに小屋にあるモーリスのギターはかつて彼が寄付したものです)今夜は何時に寝れるかな……。明日1/2に帰ります。俺たちの後に誰か来るかな?

29期 関 隆広

1/2 部外者3名×¥300×2泊=1800

AM7:00 OB1名×¥200×2泊=400

計 2200 料金箱に入れました

平成6年1月2日

今年の冬小屋は一人で来ました。考えて見れば一人で旅行に行くのは初めてなんだな一と思ったりもしたのだがからといって別になんと言うこともなく、小屋の雰囲気にはまっています。今回の冬小屋の目的はテレマークスキーの練習なので夜行明けでさっそく靴をならすために小屋まで歩いて登りました。皮一枚めくられていました。しかし、つぼ足や、八の字で歩いていた場所を、何の苦もなく登れるのはかいてきそのものでした。それからjバーの手前ですれ違った方が関さんでしょうか?やはりワンゲルはどこにいてもすぐにわかるようにセパレーツとザックカバーをつけましょう。とりあえず水もくんだし、昼にはサンアントンまで行って来よう。

34期 松下

平成6年1月3日

昨日はゲレンデでさんざんな目にあった。やはりテレマークは難しく感じた。もともとアルペンスキーもたいてい上手いわけでもないのに、まだ、うまくバランスがとれていないためだとは思いますが……。今日はさっそく赤倉のテレマークスクールに行ってみよう。時間の都合上、午前だけしかできないと思うけど、それは

仕方がない。夕方には戻ってくると思いますので留守中に誰か来たら小屋中らかかっていますよろしくお願いします。

34期 松下

結局、誰も来なかったようだ。テレマークスクールの方は午前中だけでも行って来たかいがあった。やった内容はテレマーク、ポジションの取り方と山回りターンだけだったけれど、昨日に比べたら大きな進歩だった。しかし赤倉のスキー場は広くて人が大勢いた。練習したところはビギナーコースだったので国際のように初心者から上級者まで入り交じってなくてよかった。もしもテレマークを始める人がいたら赤倉のモルゲンダールの小屋に行っておそわった方がいいでしょう。しかしそれにしても赤倉まで遠く感じた。行きも帰りも一度駅へ出なくてはならず、交通費もリフトもふくめて4000円ぐらいかかっている。これなら何もこんな小屋に泊まるより、赤倉の温泉宿にとまったほうが100倍くらい良かった。マイカーがあればもうすこしラクなのだがまあ、とにかく明日も朝小屋を出て駅にザックを置いてスクールに1日(10:15~15:00)入ってきます。ですから小屋日記もここで終わりにさせていただきます。ツジとペニーとその他(誰かな?)は明日4日につくのでしょうか。それでも多分入れ違いになってしまうのかな?けがをしないように気を付けて冬小屋を楽しんでください。

34キ 松下

平成6年3月2日

春小屋合宿も終わり、今朝から雪上ツアーの留守番小屋をやっています。ぬけるような青空。気持がいいです。あー今日は食べて寝てギターをいじろう。のんびりぜいたくな一日だ。雪上の人も無事でいてね。

富倉 36th

平成6年3月2日

PM 10:00

今日は留守小屋一日目。なんと雪上ツアー隊とずっと無線がつながり京大ヒュッテとの交線もできてびっくりした。昨夜も今夜同様星空が美しく昨年につづいてまた流れ星を見ることができた。今年の春小屋を思い出してみると雪下ろしがかなり大変だった。しかしその後はシブタミ川斜面をつかったソリ遊びなど楽しいこともあった。結局小屋には2月26日に入っているので、今日で4泊したことになる。案外短い。でも充実してました。来年は雪上だけでも来たいと今のところ考えている。寒くたってラッセルが隊へ変だって、この風景、この星空をまた見に来たいのです。

36期 大池

平成6年3月20日 天気晴れ時々曇り-1℃

雪の時期小屋に来たのは、1992年の正月。春小屋は1989年だから5年ぶりです。今度、上信越高速道路の仕事で長野に来ました。現場は雪の下なので、うちの介すあ他の現場事務所にいそろうして仕事しています。遺跡発掘などの調査があるため、今年はそうでもないが、工期は3年後、つまり長野オリンピックまでに開通えいなければならないので来年は超ハードスケジュールになるとおもう。遊んでおくのは今しかありません。長野オリンピックが中止になるか、ナウマン象の化石でもでれば、少しはひまになるだろう。そういうわけでもなければ3年間長野で生活することになりました。長野市内にアパートを借りて通勤することにしました。アパートは今のところ新築中なので5月下旬頃入居予定です。短大近くの住宅街なので早く引っ越したいと思っています。現場宿舎から早く出たい。長野にきた際には、遊びに来て下さい。小屋に来る方々には、工事の為、何かと不便をかけるかもしれませんがご協力下さい。黒姫の19合の迂回路、または信越線すぐ脇の高盛土はうちの会社で施工しています。

スキーの一日券を買ってしまったので、小屋周辺を散歩してから帰ります。

なんかえらくまじめに書いてしまった。、またちよくちよくきます。

30th 下出

平成6年3月29日

下出はあいかわらずですねえ。3年生を卒業させほつとしたところでまた小屋に来ました。家族には「また難行苦行に行くの」と言われましたが、僕はそのつもりは全くなく、ここのところあわただしい生活が続いたので気持を落ち着けるためにここにきました。酒飲んで本読んでボーっとして帰ろうと思います。

30th 土生達也

平成6年5月1日

初登場、36期 岡村希望

今年は新歓小屋がなくなり小屋が寂しい思いをしているのではないかと思ひやってきました。36期ペニー37期祐、健太郎、壮平も来ています。特に目的があって来たのではないので、なーんにも無い小屋でどうやって過ごそうかと考えていたんですが、昨晩は偶然にも33期藤井さん、福島さん、横井さん、35期富澤さんが現れて楽しい一時が送れました。あいかわらずでしたねー33期は、今日は10:30頃車で笹ヶ峰と苗名滝へ行って来ました。黒姫で手打ちそばを食って、その後五八木荘に寄ったらおじさんがお茶を飲

んでいけと言うのでごちそうになりました。小屋に帰ってくる途中、武庫川学院と早大W. V小屋を見学してきました。どっちの小屋も立派だったけど、G. W. に誰もきてないなんて、なってないね。でもきれいな小屋はいいなあ。そうそうこの小屋も……。あっ、山手線ゲームが始まったのでこの辺で止めましょう。

平成6年5月3日

こんにちは。新ページ前にも登場した鴨志田です。誰か居るだろうと淡い期待を抱きつつ、5月の小屋にやってきました。しかし予想外にも誰もいないじゃありませんか。小屋日誌を読んでも、新歓小屋がないと……。一体どうしたことでしょう。まさか歓迎すべき新人部員が居ないってこと？

私は24キでしたからもう一回り以上も若い皆さんが現役部員として頑張っている……。そう思うとウヒョーと思ってしまう……。

でも不思議なもので、絶対あり得ないと思っても、私は小屋に来るたびに、自分が現役だった頃の雰囲気を感じてしまうんです。階段下の掘りごたつに5～6人きつい思いをしながら座って、23期の先輩達とにぎやかにいつまでも語ったり、歌ったりしていたあの頃。24キには丸山活輝君という人がいて酒伊君などと一緒にほうきをギター代わりにアッコちゃんの歌などよく歌っていた様な気がします。23キでは仙名さんや武藤さん荒井さんなどが、南佳孝のモンローウオークなどを頑張って熱唱していましたね。

そういえば昨日久しぶりに24キ早川氏（じいさんのことですよ）と電話で話をしました。彼はついに結婚をし、幸せな日々を送っているようです。昔に比べ随分声のトーンが上がっていてびっくりしました。そういえば現役の皆さん。教育学部だと思っけど高木先生という講師の方をご存知ですか？神大建築科の教授の方です。

こうしているうちに夫が先に眠ってしまいそうで私は心配です。私は不眠症なのです。ひとりぼっちでこの小屋で覚醒しているのはいやだよ！！ 周

平成6年5月4日

雪があるかと思ってやってきたけど、今日はあつい。長野では24℃もあった。朝の10:30だったのに・現役の人間があまり来ていないなあ。

34期 長谷川、松下

平成6年5月4日

天気予報とはうらはらに今日はとてもよい天気でした。笹ヶ峰牧場で、日光浴をしながらビールを飲んで鍋を

つついて昼寝をしてあっという間に5時間余りすごしてしまいました。まさにゴールデンウィークの正しい一日の過ごし方を実践できました。

年に1～2回ですが、小屋に来ると10数年前のことをいろいろ思い出します。ちょっと横浜から遠いのが難点ですが、もっと来たいと思います。

明日は渋滞が予想されるので、今夜のうちに小屋を出ようと思います。

22期 鴨志田

平成6年5月22日だったとおもう。

今、黒姫高原スキー場のロッジ駒爪という所に住んでいる。スキー場のまん前なので、景色はいいし快適だ。24日には現場宿舎ができるのでそっちへ引っ越し予定。少し残念。アパートの方はしばらく連絡しなかったら他人に貸してしまったそう。手付け金をわたししていなかったから強くは言えないが連絡の一つも入れろと言いたい。まったくフザケンジャナイ。

2月より長野県に住んでいるが、ここはなかなかいい所だ。できればずっと住んでいたい。交通の便は最悪だが、今後改善されていくだろう。

会社の方針で多分こっちにずっといることになりそうなので、関東方面にはいくこともないだろう。関東のみなさん、また会うときまでお元気で。こっちに来た際は声をかけてください。小屋で会いましょう。

30期 下出直孝 (TEL0262-55-6205) ←事務所

横浜国大 ワンダーフォーゲル部

渡辺様へ

H6. 7. 20

おはようございます

昨日ご連絡頂きました妙高プロパンガス店小林です。7/20 AM7:15現地に参りました。室内へ立ち入らせていただきました。プロパンガスは充分あります。1年以上はお使いになる量はあると思います。尚、コンロ置き場等、棚の上のものに火がつかない様注意して下さい。調整器ゴムホース等は交換された方が安全です。現在供給してある販売店は新潟ケンペイ(株)です。TEL0255-23-5721

これからのガス供給は今までの販売店とご相談の上決めて下さい

妙高プロパン店

平成6年8月3日～4日

夜、外へ出たら満天の星空だった。星が多すぎて星座がよくわからないと妻はボヤいているが……。空がせないせいでもあるだろう。

噂の苗名小屋……。とうとうやってきました。

あっ、申し遅れました、私共、横国の卒業生でもなけ

れば、(勿論ですが) YWVの卒業生でもありません。
36期渡辺の両親でございます。

息子共が年に何度も出かける苗名小屋を一目見んとて、
下界は気象庁観測史以来の猛暑の中はるばる妙高へと
やってきました。思いの外、大きくて立派な小屋で快
適な一夜を過ごしました。ノートをのぞけば、現役、
OBの人々に有効に活用されている様子が伺え、大学
にも出身WVにも山小屋を持たない身としては大変羨
ましく感じた次第。いつまでも、この苗名小屋を大切
になさって下さい。

P S その昔覚えたこんな歌を思い出しました。

みすばらしくとも 心やすけく
日毎の糧は貧しく
ふしどを巡り手てネズミたわむる
古びし我が山の小屋
丸木の柱にガラスなき窓
屋根よりもれくる吹雪
荒野をさまよう飢えし狼
古びと我が山の小屋
誰の作曲か忘れましたが(外国の曲です)短調の深く
沈んだ哀愁のある曲です。
大変お世話様でした。それでは又訪れる機会があるこ
とをでつつ、小屋を去ります。
平成6年8月4日 (快晴)
渡辺文隆(50才)、京子(47才)

平成6年8月8日

火打、妙高に登りに来ました。またもどってきます。
30th 土生

平成6年8月9日

予定通り山に行つて来ましたが、もう疲労こんぱい。
くたびれはててます。そういえばもうずいぶん山に登っ
てないからかなあ。8/20~学校の林間学校のような
ものがあるハイキングしなければいけないけどつ
いていけるかなあ。他の山も登るつもりでしたがもう
やめにしときます。鍛えなおそ。

30th 土生

平成6年8月13日

今日から8/21まで仕事の方も盆休みに入りました。
ポーとしたくなって来てしまいました。8/16~1
9と同期の竹沢と田中と一緒に東北の朝日連邦にいっ
てきます。15日の夜につるおかに集合予定なのだが
ちゃんと集まるのだろうか?明日はひさしぶりに小屋
に一泊しようと思っています。一人っきりの夏の小屋
の夜というのはたのしそうな気がします。冬はいやだ

けど。なんかしらないけど30thの文章が連続して
しまったな 下出

平成6年8月27日

戸隠に行つて来ました。奥社から八方眺までのコース
は思っていた以上にキツイ登りでヒヤヒヤさせられた
ところも多くありました。蟻の戸渡りは見ただけで引
き返りたくなるような感じで、結局、クサイの張って
あるまき道の方を通つた。しかし、ここもかなり怖か
つた。

ところで最近、山を下りてくるのがいつも12:00
頃なので、今日も11:30頃に下山してしまつた。
午後は笹ヶ峰あたりで昼寝でもしようかと思つて、小
屋によりました。小屋に来るたびに、小屋の入り口の
道路の段差が大きくなってきているような気がする。
前を走っていた車はそこで対向車をよけ脱輪し、おも
いっきり腹をすっていった。そのうちあそこには車を
止められなくなるのかな?

P.S. 2Fでゴニョゴニョ(?)という妙な音がある。
あたりを見回してみると、机の上に1, 5m程のヘビ
の皮があつた。

34th 松下

平成6年8月28日

旅行の途中で「妙高高原」という文字を見てついつい
なつかしく小屋に寄つてみたくなり来てしまいました。
相変わらず赤い屋根で傾きもせず建つていてうれし
くなくなつてしまつた。また改めてゆっくり来てみるこ
とにします。

24th 早川

平成6年9月23日~25日

雨のため、山行予定がつぶれたので、3日間ここで過
ごしてしまつた。近くにこういう場所があるとたいへ
ん便利ではある。ぐーたらな生活にはなりかかっている
が明日からちゃんと仕事しようと思つています。今回時
計をもってこなかつたので、今、何時かわかりません
が昼前ようです。山にも登らずに酒をのんで本を読
んで寝る為、しかも一人で小屋に来るのは私ぐらい
なものでしょう。人見知りをしなくて、今度はパーテ
ィーで来たいものだ。10月の連休は今のところ常念
にいこうという話なのでこれがつぶれたら、また小屋
にくることになると思つています。

30th 下出直孝

平成6年11月20日

昨日は笹倉とそのパラグライダー仲間5人と私の計6

人で泊まりました。彼らはパラグライダーの忘年会だったそうだ。うるさいやつが同宿しちゃってゴメンナサイ。ところで12月より千葉に転勤します。今年は計5回も来てしまったが、これからはたまにしかこないでしょう。会社に入って初めて雪の降らない所にいけるので非常にうれしいです。

30th 下出

平成7年1月28日 PM7:20

徹さん、八重尾さん、遠藤さん、結婚、婚約おめでとうございます。週末を利用して33キ藤井謙一郎と山スキー、テレマークの練習の為に遊びにきました。小屋は雪にうもれ、2時間近く雪かきをしました。「年寄りにはつらい」と藤井がいい・・・で、突然ですが、33キ出馬の結婚ダービーをすることになったそうなのでその出馬表をつくりますので、現役、OBを問わず一口500円で参加して下さい。

馬番・馬名・性別・年齢・騎手・寸評

- 1 フクロコージスタック オス 27 赤羽直雄
糸の切れた凧状態。落ち着き先不明。
- 2 カワウソー オス 26 大西浩二
大蔵官僚一直線。上司からの見合いがチャンス!
- 3 デブノイバ オス 24 河上力哉
雨降って身固まらず
- 4 ユビコシクネクネ オス 25 合掌頭
京都の街をハイカイ中? 桑田ケースケ似のダークホース的存在。
- 5 ペチャベチャフゴフゴオー オス 25 鈴木秀治
文通続けて早や5年!! 実を結ぶか?
- 6 ファーラウェイ オス 25 鈴木秀治
本命視されるも距離と金のカベが厚い
- 7 モーイードス メス 24 原倫江
いまやすっかり京女。情報少なく判断難しい
- 8 北乃鳥 オス 25 福島弘之
北の果てでウワサなし、寂しさのあまりつい・・・も可能性大
- 9 さわやかケンチャン オス 24 藤井謙一郎
錦糸町から神楽坂へシフト、失敗すると引責結婚も.....
- 10 ニュウジャポン オス 25 横井英記
今は名古屋で愛の難破船

応募規定 連勝複式 幹事 藤井まで連絡のこと
03-5228-3597

正解者で応募口数で分配 (胴元のもうけ¥0-)

(参考)

福島氏予想 6-7、6-10、6-9
藤井氏予想 2-5、2-6、1-4
横石予想 6-7、6-9、7-9

平成7年1月28日 33キ藤井謙一郎

突然、同期のよこいに誘われ山スキーで遊ぶためにやってきました。最近の週末はたいい朝まで歌舞伎町や神楽坂でのんびりしているのが久々に有意義な週末をすごしている気がします。

今回久しぶりに電車でやってきましたが、前夜発で来ようとする場合は急行妙高と決めていたのに時刻表になくてたばげた。0:02新宿→松本といい、キューキューモーコーといい臨時列車に格下げになってのりたい時にのれないのは不愉快である。けどまた春までにきます。

ワングルのイベントにも酒がカランでいればよろこんでできるかぎり乱入させていただきませう。おやすみなさい。

実は2月第2週目に再びよこいとやってきました

平成7年3月1日 37期 佐々健太郎

春小屋合宿でやってきました。2月23日~2月26日までの4日間雪下ろしをし、2月27日、28日と雪上ツアーを決行。天気の方はこの一週間大きく崩れることもなく順調に日程を消化できホッとしています。今年は近年まれに見る大雪のため雪下ろしが大変で、はじめにみた小屋は全身雪に覆われまるでUFOのようになっていました。まあこの雪に耐えられるようならこの小屋もまだ大丈夫でしょう。

ワングル現役現勢力

3年生7人(36期) (男5人、女2人)
2年生6人(37, 38期) →現役執行部(男6人)
1年生6人(38期) (男6人)
現役は次回5月の連休の後半に、新1年生を連れ手来る予定です。

平成7年3月20日 33キ 藤井謙一郎

今年3度目の小屋に今度もまた同期のよこいひできとやってきました。山スキーとテレマークでまったりと過ごしています。小屋がきれいになっていてたまげました。相も変わらず色気はない小屋ではあるが、細かいところまで整理してあり今、執行部もあつぱれですね。今回は3/18(土)~3/21(火)の予定でやってきました。私は3週間前にみどりの窓口に行ったのにシユプールは満席なので初めて急行能登でやってきました。朝3:55着、横井合流6:00ということで、この2hの中途半端さがたまらない。

今日は快晴でのんびりしていたら、地下鉄サリン事件があったところ。霞ヶ関、赤坂見附等私達の営業エリアであるので他人事ではなきう感じられます。またGWあたりに私と私とくされ縁の福島とよこいあたりでくるか~もしれません。

平成7年3月21日

天気 オニッパレ 気温+1℃ 元33キ 横井
またしても小屋にやってきました。雪の多さと小屋内部のキレイさにびっくりしました。現執行部の人、おびごと！！頑張ってください。今回は三田原山までいくつもりで装備はしましたが途中で断念。ゆっくりとした3日間を過ごしました。藤井は毎食ラーメンばかり食べ顔は逆パンダ状態。相変わらずアホ言ってます。私は全身アザだらけ風邪ひいてボロボロ。もうすこしたら下山します。残った食糧、EPI等を置いていくので食べて使ってください。(食糧箱内の古い食糧は捨てた方がBetter、日付を忘れずに！！)
提案1、小屋の通年パスポート券を作って、OBに販売して小屋の修繕代にあてたらどうですか？
提案2、ふとん棚のガードはきれいだけど作業性イマイチなんだけど・・・何とかして下さい。
今年も 又、GWに遊びにくるかもしれないので宜しく御願います。(新歓と一緒にならないようにしますので・・・) PS 昨晚フジイいわく「小屋の修理に5万円出す」と。ホントかな？

このノートを御覧になった方へ。

37期小屋委員長 伊藤栄二

従来山小屋日誌方式では記入が義務化されておられませんので現役(山小屋委員会)が小屋の利用頻度等を知る上であまり役立ちませんでした。そこで、最低記入受事項(年月日、泊数、期、氏名、人数etc)を記載して頂くための強制的な帳簿を山小屋利用者記録帳を設置し、山小屋日誌の機能もそちらへ一律に統一します。

毎回様々なことを記入して下さっている方は従来通り方式で新規ノートを御使用下さい。H7, 7, 23